

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 勝浦町では、増水時に通行制限を繰り返している星谷橋(潜水橋)の架け替え、河道掘削(中角谷川・山田谷川・今山谷川等)及び地域住民と協力した河川内の清掃による流域治水事業を行っている。
- 今後は、事業を継続していくとともに、地域住民に対して防災講座等を実施するなど、防災意識を高める活動を行っていく。

徳島県 勝浦郡 勝浦町全図



地区別防災講座の様子



◆ 全町一斉防災訓練

- ・ 日時：令和5年9月3日（日）
- ・ 場所：町内一円
- ・ 内容：南海トラフ巨大地震を想定し、全町一斉防災訓練を実施。住民の避難訓練・安否確認、徳島県消防防災ヘリコプターと連携した消防団による物資運搬訓練などを実施し町民の防災意識の高揚を図った。



◆ マイタイムライン作成説明会の開催

- ・ 各地区での作成説明会に加え、消防分団での説明会を開催。
今後も地区や各種団体での説明会を開催予定。



◆ 防災情報発信強化

- 令和5年10月より、情報アプリやLINE、メールX（旧ツイッター）を通じて、町から行政情報や気象情報、防災情報などの一斉発信運用を開始。情報アプリではキキクルや災害用伝言板、防災マップにもつながりやすい仕組みとしている。



特徴 3 防災に役立つ機能

発表中の気象情報の確認や、防災マップ、災害伝言板の確認ができます。

確認できる防災情報

防災マップ
キキクル
災害用伝言板
など



◆ 災害時用備蓄品の整備

- 備蓄計画に基づき、各地区避難所備蓄倉庫及び役場防災倉庫に備蓄食や物資等を配分し、災害発生時における物資の確保及び整備を実施。



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 森林の意向調査を行い、森林施業(保育間伐等)を行うことで放置林等の解消の推進を図った。
また、県道徳島上那賀線沿いの森林を施業(間伐)することで、森林の有する多面的機能の維持・向上を図りつつ、森林整備の必要性を多くの方にPRすることができた。
- 今年度も引き続き、事業箇所の選定等、事業の継続を推進する。

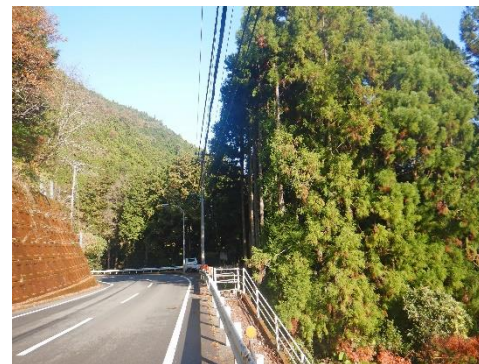


間伐前

森林意向調査結果に基づく保育間伐



間伐後



間伐前

県道徳島上那賀線沿いの搬出間伐



間伐後

【上勝町】 森林の保全

■ 健祥会防災訓練実施

日 時 令和5年6月17日 13時から16時

場 所 健祥会

参加者 健祥会職員、消防団、町職員



■上勝町総合防災訓練実施

日 時 令和5年9月10日（日） 08時から12時

場 所 上勝町全域

参加者 住民、消防団、町職員、日赤奉仕団

想 定 南海トラフ地震に伴う避難訓練

内 容 避難所開設・運営訓練、トリアージ訓練、炊き出し訓練



■上勝小学校5・6年生を対象に防災教育を実施

日 時 令和5年11月27日（月） 13:30から15:00

場 所 指定避難所

内 容 ハザードマップを活用し、自宅等の危険箇所の確認

避難所及び備蓄資機材の確認

初期消火体験



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 津田中央ポンプ場において予防保全による施設管理を行うため、老朽化したポンプ施設の改築を行った。
- 多家良・勝占地区において排水機能の向上を図るため、農業排水路の整備を行った。



■徳島市職員防災訓練 ■安全確保、応急救護訓練



■防潮板設置訓練



■LINE徳島市公式アカウントのリニューアル 避難所・緊急避難場所の検索など防災に特化したメニューの実装

防災メニュー

通常メニュー	防災メニュー	徳島市の魅力
 ハザードマップ	 避難所・ 緊急避難場所検索	 防災チャットボット よくある質問
 雨量・河川水位等	 緊急・重要情報ポータルページ	

メニューの内容

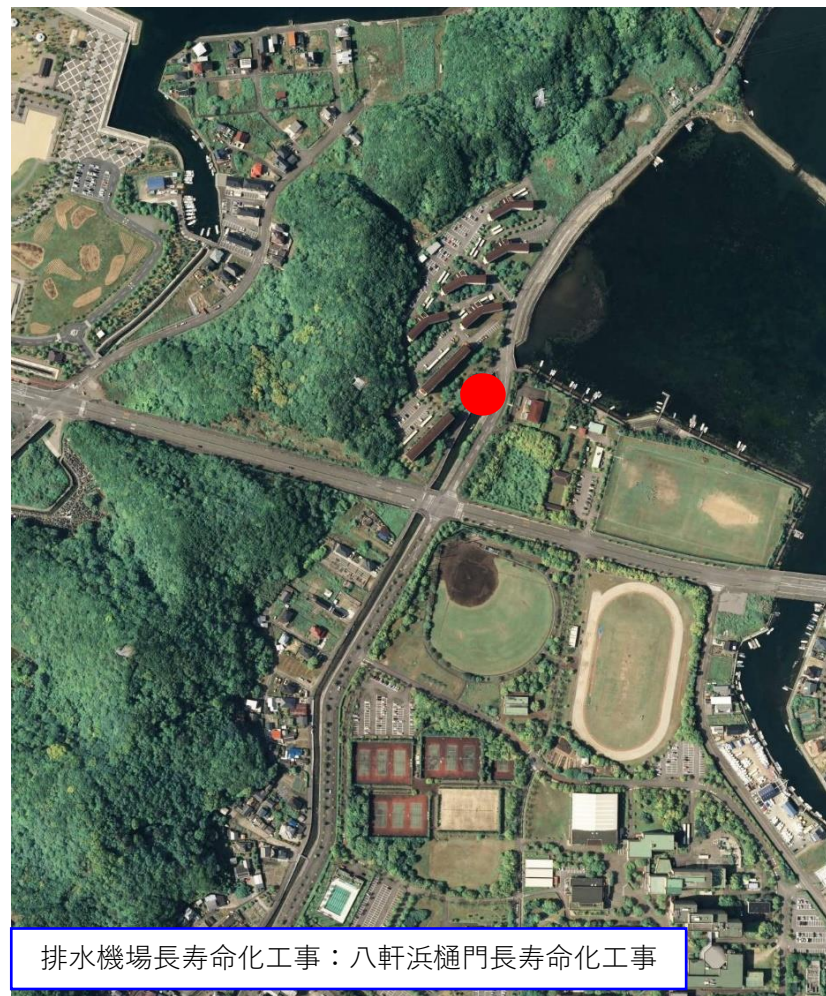
- ・ハザードマップ
- ・避難所・緊急避難場所検索
- ・防災チャットボット（よくある質問）
- ・雨量・河川水位等
- ・緊急・重要情報ポータルページ

南海トラフ地震発生時における来庁者及び職員の安全確保、応急救護、津波避難行動等について訓練（図上）を実施し、その能力の向上を図った。

LINE徳島市公式アカウントをリニューアルし、チャットボットや、避難所・緊急避難場所の検索など防災に特化したメニューなど多彩な機能を実装し、情報発信力の強化を図った。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 排水機場長寿命化計画に沿って、長寿命化工事を実施し施設の適切な機能を維持した。
- 適切な河川断面を確保するため、河川の浚渫を実施した。





実施前



実施後



排水機場長寿命化工事: 八軒浜樋門長寿命化工事

- 排水機場長寿命化計画に沿って、長寿命化工事を実施し施設の適切な機能を維持した。
- 適切な河川断面を確保するため、河川の浚渫を実施した。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 通水断面を確保するための堆積土砂等の浚渫や除草等を実施。(広見川・排水路等)
- 流下機能維持及び浸水被害の防止・軽減を図るための普通河川の測量設計を実施。(神田瀬地区)

令和5年度の取組

- 準用河川等の草刈りや浚渫の実施(広見川・排水路等)

堆積土砂等の浚渫や除草等を実施することにより、通水断面を確保し、浸水被害の防止・軽減を図る。

広見川

排水路(日開野地区)



着手前



完了後



着手前



完了後

令和5年度～6年度取組

- 普通河川の測量設計の実施(神田瀬地区)

経年による河川護岸の老朽化や洗堀等により、一部区間において河川護岸が崩壊していることから、河川改修に伴う測量設計を実施し河川本来が有する流下機能維持及び浸水被害の防止・軽減を図る。

令和6年度の取組予定

- 準用河川の浚渫等の実施(広見川)

堆積土砂等の浚渫等を実施することにより、通水断面を確保し、浸水被害の防止・軽減を図る。



アプリを利用した防災情報の啓発及び発信

■小松島市お散歩アプリ「こまポンウォーク」

令和5年4月より運用を開始した小松島市お散歩アプリに、「防災」メニューを実装。

○ファミリータイムラインの作成機能

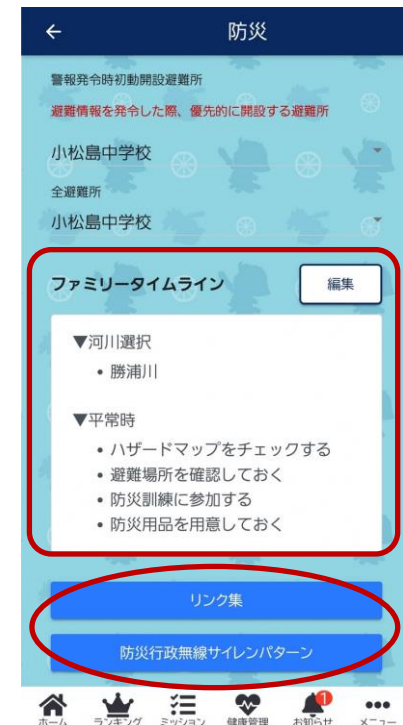
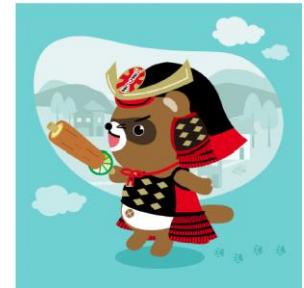
・平常時や台風発生時などの行動を選択肢から選ぶことで作成することができる。

○リンク集

・「河川ライブカメラ」や各種防災機関のページなど、災害発生時に役立つリンクを集約した「防災情報リンクページ」や「小松島市ハザードマップWeb版」、「防災行政無線の放送内容」を掲載している市のホームページのリンクを掲載。

○防災行政無線サイレンパターン

・災害時に吹鳴するサイレンパターンを視聴することができるページを掲載。



小松島市防災士の会の設立

○小松島市内在住・在勤・在学の防災士が、平時のみならず災害直後においても自助・共助・協働を原則として、様々な場で活動を行うため、設立趣意書に賛同した51名で「小松島市防災士の会」を設立。

○防災士同士で「顔の見える関係」を築き、必要な知識、技能等を高めるとともに、行政と地域の橋渡し役となり、自主防災組織をはじめとする地域団体、また学校・幼稚園・保育所などの教育機関などと連携し市全体の防災力向上に努める。

■令和6年度活動予定

○研修

5月：防災センター 11月：気象台

○訓練等

11月：小松島市総合防災訓練

3月：小松島市消防フェア 等



令和5(2023)年度の市町村支援について

徳島地方気象台

平時の取組み

- 気象台と市町村との「顔の見える関係」を構築
 - 県内全24市町村長との懇談を実施
 - 大規模氾濫減災協議会及び流域治水協議会などに参画し、連携を強化
- 「地域防災計画」、「水防計画」等の見直しを支援（助言）
 - 県、市町村の作成している「地域防災計画」、「水防計画」、「防災対応マニュアル」等の見直しを支援
 - 「洪水タイムライン」へ助言・見直しを支援
- 防災気象情報の理解・活用のための研修・訓練・イベント等への協力
 - 各協議会及び勉強会で「新たに行う気象情報について」の解説を実施
 - 徳島県、県民局及び市町村での訓練及び防災イベント参加や講師派遣
 - 徳島県内の市町村の防災担当者を対象に、気象防災ワークショップを実施

首長訪問



防災訓練



防災イベント



緊急時の取組み

- 「ホットライン」や「気象台からのコメント」などにより、予報官が想定する危機感を共有
 - 気象災害のおそれがあるときは、現象の切迫度や危険度に応じて、「気象台長」、「管理官（課長級）」、「専門職員（予報官など）」が各レベルでホットラインを実施
 - 台風及び前線等の影響による大雨が予測される場合に、河川事務所が開催する危機感共有会議にて気象解説を実施
 - 台風第6及び第7号接近時に気象台と県及び市町村のPCを常時接続し、リアルタイムで危機感を伝達する体制を構築
- 災害対応支援のため「気象防災対応支援チーム（JETT）」を派遣
 - 気象庁全体では、33事例、延べ2279人の職員をJETTとして派遣
 - 令和6年能登半島地震で被災した市町村等の防災対応の支援を強化すべく、徳島地方気象台からもJETTを派遣

災害後の取組み

- 市町村と「振り返り（聞き取り）」等を実施
 - 令和5年6月2日の大雨については阿南市へ訪問して振り返り、県・市町村の防災担当者にwebによるアンケートを実施、台風第6号及び第7号については、県・市町村の防災担当者にwebによるアンケートを実施した
- 被災市町村に対して災害時気象支援を実施
 - 被災した市町村に対して、災害復旧活動を支援するために支援資料を提供

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 農地保全対策の取組による雨水貯留機能の発揮や水路の排水機能の保全
- 海岸保全施設(漁港海岸)等の適切な維持管理による浸水防護機能の確保
- 「徳島ため池管理支援センター」による「事前放流」等の啓発活動や「農業用ため池しゅんせつ事業」の推進

農地の保全対策

水路の泥上げ



水路補修



海岸保全施設の点検・整備

陸閘の点検



陸閘の点検

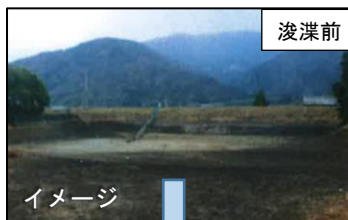


「農業用ため池を活用した治水対策

「徳島ため池管理支援センター」による啓発活動



ため池浚渫



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

気候変動に伴う大雨の激化・頻発化により山地災害が激甚化する中、水源涵養機能や土砂流出防止機能等、森林が持つ公益的機能の適切な発揮に向けて森林整備や治山対策を実施。

治山対策

- 「治山ダムの設置」による溪流や山腹斜面の安定化、土砂や流木の流出抑制
- 「山腹工の実施」による森林再生や土砂流出抑制
- 「本数調整伐の実施」による、森林土壌の保全強化



(山腹工：上勝町葛又地区)



(治山ダム工・流路工：上勝町殿川内地区)

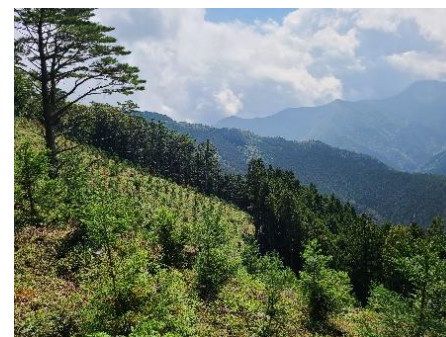
令和5年度		
治山対策	上勝町	
	治山ダム工	2基
	山腹工	0.10ha
	本数調整伐	4ha

森林整備

- 「間伐の実施」により、下層植生が繁茂することで、森林の水源涵養機能や土壌保全機能の発揮
- 「再造林の実施」により、森林の多面的機能を持続的に発揮



(間伐により整備された森林：上勝町)



(森林の更新を図る再造林：上勝町)

令和5年度				
森林整備	勝浦町		上勝町	
	間伐	13ha	間伐	10ha
	造林	0.4ha	造林	0.7ha

下流域への

○ 雨水の流出抑制

○ 土砂・流木の流出抑制

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○「流域治水」の考えの下、河川区域での護岸整備をはじめ、
集水域での土砂・流木の流出抑制対策など、氾濫防止に向けた取組みを推進

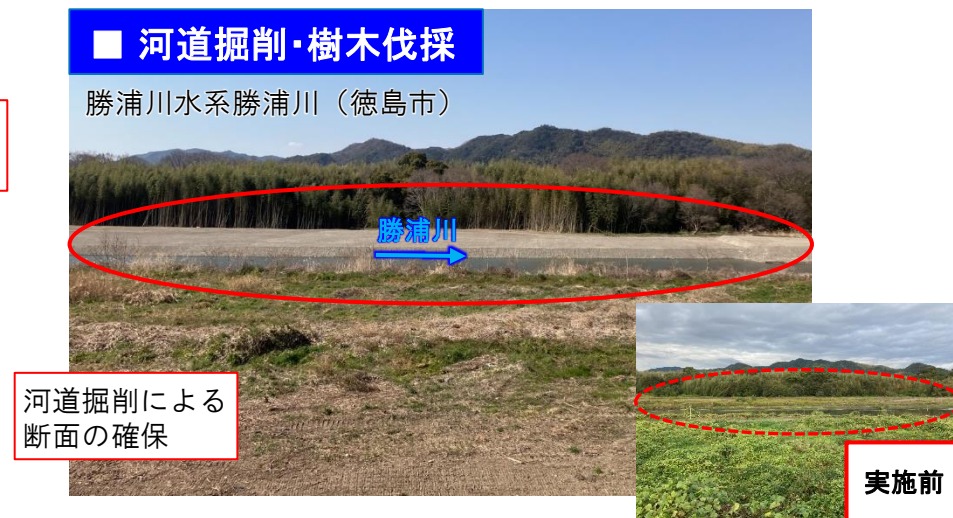
■ 河川改修

立江川水系立江川（小松島市）



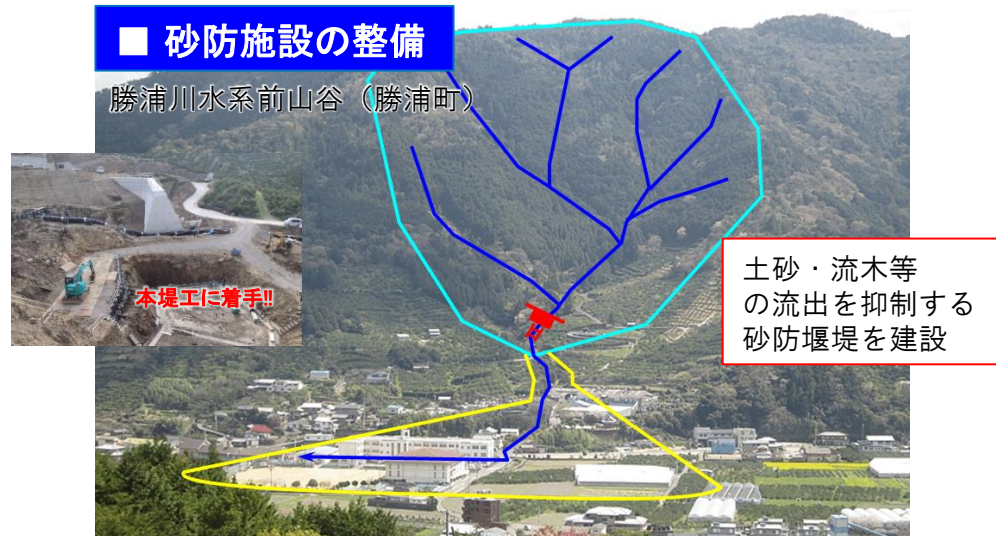
■ 河道掘削・樹木伐採

勝浦川水系勝浦川（徳島市）



■ 砂防施設の整備

勝浦川水系前山谷（勝浦町）



■ 排水機場の長寿命化

太田川水系太田川（小松島市）



被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○「逃げ遅れゼロ」を目指し、避難の実効性向上に繋げる「防災教育の実施」や「防災情報の充実化」など、流域・氾濫域での被害軽減に向けた取組みを推進

■ 防災教育の実施

・ 防災出前講座の開催

避難の実行性を高めるため、VR動画等を活用した水害についての基礎知識の学習やファミリータイムラインの作成を支援

VR動画で外水・内水氾濫の様子を観察



ファミリータイムライン作成



■ 河川監視カメラ映像のCATV放送

現在YouTubeにおいて配信している
河川監視カメラのリアルタイム映像を
「ケーブルテレビ徳島」において
24時間放送開始(22河川28ヶ所)
※徳島市、勝浦町、那賀町で視聴可能



■ 水害リスク情報の提供

「自分の命は自分で守る」
防災意識を高めるため、
メディア関係者も参加した
検討会を開催し、SNSを
活用した「わかりやすい
水位情報」の提供を開始



■ 水害リスク情報空白域の解消

二級水系の県管理河川の
洪水浸水想定区域図(作成・公表)

太田川水系太田川浸水想定区域図

